

大樹立



函南町教育委員会 生涯学習課
〒419-0122 函南町上沢 81 函南町文化センター（電話：979-1733 FAX：979-1744）

「かなみ生涯学習塾」 開講式・説明会を開催

5月12日、文化センターでかなみ生涯学習塾の開講式・説明会が開催されました。今年度は43教室が開講。47人の講師と756人の受講生が学習します。開講式では、講師代表として講師会の仁科和晴会長（葉草教室）が「学ぶことや教えることは大事な生きがい。講師も受講生も自分の目標が叶うように」と挨拶しました。各教室は教室ごとに10回〜20回の講座を実施し、3月の受講生発表会で学習の成果を発表します。本講座は「生涯学習のきっかけづくり」を目標に、講師と受講生が学び合う自主運営の生涯学習講座として平成12年度から開講され、今年で20年の節目を迎えます。本講座が将来に渡って活発化し、より良い学びの場となるよう、講師や受講生の代表を中心として検討していきます。

「わいわい塾」が スタートしました



5月18日、令和元年度のわいわい塾運動教室とものづくり教室が始まりました。運動教室は15人の仲間、ダンスやストレッチ、用具を使用した体操など幅広い運動にチャレンジします。ものづくり教室は28人の仲間が集まりました。第1回目のものでづくり教室ではオリエンテーションの後、フランス発祥のブロック「カプラ」に挑戦しました。初めて会う仲間とともに協力して、カプラを高く積み上げたり、思い思いの作品を作ったりして楽しく遊びました。

▲カプラで作品を作る参加者

「第1回チャレンジ大学」 を開催



▲講師と一緒に楽しく声を出す参加者

6月6日、文化センター大ホールで、第1回チャレンジ大学が開催されました。第1回にはボイストレーナーの竹内恵美子さんを講師に招き、「みんなを歌おう♪心もからだも元気げんき〜楽しいが一番身につく」Let'sボイストレーニング」をテーマに講座が行われました。講師からは「声を出すことから健康が始まる。いい声を出すことで若返って私たちが元気になることで町を元気にしていきます」と話があり、参加者120人は懐

かしの遊び歌や唱歌などを合唱しました。参加者からは「のどを鍛えることが健康につながる」とは知らなかった、「家で声を出すことがないの」で、今日は楽しく声を出せた」など、喜びの声が多く聞かれました。

「ノルディック・ウォーク教室」を開催

6月8日、西部コミュニティセンターを発着点とした第2回ノルディック・ウォーク教室が開催され30人が参加しました。最初にノルディック・ウォークの効果や正しいポールの握り方、歩き方など公認指導員から講習を受けた後、伊豆ゲートウェイ函南周辺の約4キロを歩きました。途中4月にオープンした「川の駅」に立ち寄り、水辺広場を散策。整備された歩道を、心地よい川風を受けながらウォーキングしました。

団体・活動紹介

函南町文化協会

結成から30年を経たエコ・グレースは、新しいメンバーも入り総勢24人となりました。指導は中村美里先生、ピアノは関尚子先生にお願いし、週に一度先生の自宅で練習に励んでいます。現在は9月の三島合唱祭に向けて、岸田矜子さん作詞、木下牧子さん作曲による合唱曲を練習中です。嬉しいことも悲しいことも、いろいろと経験してきた今だからこそ感じるこのできる気持ちを、シンプルな言葉にこめて歌っています。合唱経験者も初心者も、歌ってみてと思われ人は、ぜひ一度練習の見学にいらしてください。いつでも大歓迎します。歌うことは健康にとっても良いと近年言われています。お互いに響き合う声と心を持って、「こんにちは！」が最高の笑顔で言えたら素敵ですね。



問合せ先/杉崎 雅子 (978-2770)

エコ・グレース

杉崎 雅子

文芸散歩

笠雲を払ひ富士山夏に入る

石田 福子

下校児の両手をあげて花吹雪

犬飼 良助

山中の螢の国と星の国（西表島にて）

小永井なみ枝

エンディングノートは白紙夏に入る

齋藤 和久

夏草や口だけ動く牛すわる

鈴木 孝

梅雨寒や娘犬好き我孤独

春口 枯蓮

あかときの旅根をさます不如帰

山田 幸次郎

〈樹の会〉